



金井中学校だより



2026年4月17日・第1号

「2026年度のスタートに寄せて ～入学式式辞より～」

校長：松岡 健

2026年度が始まりました。通勤で電車やバスに乗ると、それまでとは少し違う光景があります。慣れないスーツに身を包む新社会人や高校、大学に通い始めたばかりの学生など、それぞれがそれぞれに新たなスタートを切ったの勇ましい姿がそこにはあります。心のなかで、新生活にエールを送っているところです。

さて、ソメイヨシノが何とかもちこたえた、8日の入学式にて以下のような式辞を述べさせていただきます。

ご入学おめでとうございます。担任からの呼名に対して、121名の元気ある「ハイ」という返事をききました。皆さんの入学を心から歓迎致します。

さて、新入生の皆さん、こちらから見える皆さんの表情は、緊張感の中にも、中学校生活への期待にあふれているように見えます。皆さんの世代は、今から6年前、新型コロナウイルスの関係で一斉休校での義務教育のスタートでした。とても不安だったと思います。でも、それからここまでの間、試行錯誤を重ねながら、踏ん張ってきた誇りがありますよね。その自信を確信に変え、金井中学校でそれぞれの強みを発揮してほしいのです。

金井中学校の教育活動のなかには、特色と呼ばれるものが3つあります。俗に金井中学校のA B Cと言います。Aは、アンガーマネジメントです。怒りのコントロールをして、健全な人間関係を築く目的で行っています。複数の小学校から入学して、新たな人間関係を構築することにも役立ちます。Bは2年生での移動教室です。福島県のブリティッシュヒルズに出向き、3日間の国内英語留学をします。国際理解、国際社会で生き抜くための強みとして、町田市内では金井中学校がパイオニア的に進めてきた学校行事です。Cは、キャリア教育です。外部の方をお招きして貴重なお話をきかせていただいたり、体験をしたりする予定もしています。ぜひ、期待をしてみてください。

保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。様々な場面でご理解とご協力をいただきたいと思います。また、同じ時期を過ごす保護者同士で相談し合える関係が築ければ、心強い味方になります。さらに、学年教員をはじめとする金井中学校教職員

とも良き関係を築いてもらえればと思います。私たち教職員は、お子様のために何が必要か、何が大切かを一緒に考えて実践いきたいと思っております。

それでは、改めて、新入生の皆さん、金井中学校42年の伝統を引き継ぎ、新たな文化を創造し、安全安心な中学校生活をおくりましょう。

金井中学校では、お子様が心と身体を大切に守り、充実した学校生活を送れるように努めてまいります。ご家庭で学校の話をするなかで、芳しくない変化や態度があったときなどは、遠慮なく相談ください。スクールカウンセラーや相談機関をご利用していただいても構いません。

また、昨年度行われていた教育活動や取り組みのうち、以下のような変更点があります。諸事情等をご理解いただければと思います。

- 合唱コンクールの秋開催（10月26日）
- 英語検定の校内実施の取りやめ
- 1, 2年生の保護者懇談会の実施（10月、3月）